

習志野市議会議員

相原かずゆき

「議会報告 特別号」



こんにちは相原和幸です。東日本大震災から4年が経過しました。市内の国道14号線以南の災害復旧においては、平成27年度末までに完了する見込みとなりました。また今後の大きな課題としては、復興に関する取り組みであると感じております。これまでの、行政の復興事業への取り組みは、防災拠点のための新庁舎建設等がありました。今後は、国道14号線以南の地域において被災された地区の皆様と行政が一体となって復興事業が実現できるよう働きかけて参ります。現在、習志野市において、医療費が増加傾向にあります。習志野市の医療費は、年間3億円ずつ増加しており、現状の推移では、10年後には、30億円の増加の見込みと分析されております。少子高齢化といわれている今日、それを解決する、ひとつの手段として私は、がん検診の受診率の向上が必要であると考えております。つまり、対処療法ではなく、予防保全に力を入れるべきといたしております。今後がん検診受診率向上のため、様々な角度から予防保全に向けた政策推進を以て参りたいと思っております。

相原和幸

習志野市議会議員 相原和幸

連絡先 〒275-0014 習志野市鷺沼1-11-14

自宅Tel・Fax: 047-453-2918

携帯電話: 090-2478-7979

e-mail: aihara1002@outlook.jp

ホームページ公開中!

相原和幸 習志野

検索

みんなの**声**を市政に！

地域の目線で活気あふれる習志野を創ります。

相原和幸（あいはらかずゆき）は、主に3点の事業の推進に取り組みました。

- ① 東日本大震災の災害復旧の促進。
 - 平成27年度までに災害復旧事業費として93億1千万円
- ② 新庁舎建設にかかわる事業費の抑制と早期完成。
 - 平成29年9月業務開始
 - 災害復興特別交付税22億円の活用の推進
 - 当初予算109億円から約89億円の事業費に抑制
- ③ 習志野文化ホールの直営（指定管理者制度）化。
 - 消滅防止 ●運営面の見直し ●受益者負担の推進

次世代に輝く習志野を継承するために、
相原和幸（あいはらかずゆき）は、5点の事業化の推進を図ります。

- ① **再生** 東日本大震災からの災害復旧・復興の促進。
 - 復興に向けた液状化対策事業の推進
- ② **共生** 鷺沼地区の調整区域 環境整備の推進。
 - 鷺沼地区の将来像を地域の目線で推進
- ③ **活気** JR津田沼駅 南北駅前 環境整備の推進。
 - 習志野市の表玄関の利便性の向上の推進
- ④ **元気** がん検診受診率向上のための政策推進。
 - 早期発見・早期治療を目指し予防保全の推進
- ⑤ **輝き** 市民の生活に沿った用途地域見直しを推進。
 - 経年変化に対応するまちづくりの推進

プロフィール

●昭和46年10月 誕生 ●習志野市立鷺沼保育所 ●習志野市立鷺沼小学校 ●習志野市立第三中学校
 ●千葉県立船橋古和釜高等学校 ●東洋大学 経営学部 経営学科 卒業 ●平成22年10月印刷会社 退職
 ●平成23年4月習志野市議会議員（初当選）

スポーツ・趣味

●剣道 ●書道：小学1年生から中学3年生まで ●バスケットボール：現在も東部体育館で活動中 ●音楽鑑賞
 ●旅行：日本全国（沖縄県以外）を自然調査も含め大学時代に実施 ●音楽鑑賞：ジャンルを問わず和太鼓演奏なども
 ●読書：昨年読んだ私のNo1「跳びはねる思考」東田直樹 ●映画鑑賞：心に残る映画（シンドラーのリスト）
 所属団体

●習志野市消防団 第三分団 ●青少年相談員 ●習志野ロータリークラブ